

まぐろ延縄漁業 公表用実技試験問題（専門級）

1. 作業の安全

(1) 安全装具の装着・収納（3分）

- ① ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。
- ② 装着物を外し、正しく収納する。

（使用機材） 各自通常使用中の上記装具

2. 漁具の製作・補修

(1) ロープの結び方（8分）

- ① かえる又結び ② 巻結び ③ もやい結び ④ バックスプライス

（使用機材） 長さ2m、中程度の太さのロープ数本

(2) 漁具の製作（10分）

- ① アイスプライス ② ショートスプライス

（使用機材） 中程度の太さのロープ2本、スパイキ

(3) 枝縄の製作（5分）

枝縄を製作する。

（使用機材） 釣針、ハリス、枝縄用の縄、クリップ

3. 漁具・漁労機械の操作

(1) 枝縄の処理作業（3分）

3本の枝縄をコイルする。

（使用機材） 釣針、スナップの付いた枝縄

4. 漁獲物の処理

(1) 漁獲物の選別（2分）

40枚の写真を見て、以下の魚の選別をする。

めばち、くろまぐろ、めかじき、びんちょう、かつお、きはだ、まかじき、その他雑魚、の写真を使って魚種を選別する。

（使用機材） 上記漁獲物の写真・・・大日本水産会が用意

(2) 魚体処理（10分）

漁獲物の裁割を行う。

（使用機材） 漁獲物、包丁

以上